

**平成26年度
まちづくり活動の
あゆみ**

新治地区まちづくり協議会

はじめに

地域の個性を活かしたまちづくりを進めることでコミュニティの充実・強化を図り、地域の課題解決と住みよい活力のある地域を実現する事を目的として、平成21年の夏に新治地区まちづくり協議会は発足いたしました。

以来、様々な議論を重ね、まちづくり活動を実施して参りました。まちづくり協議会員をはじめ、地域の皆様方には事業の実施に際して、格別なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

本紙では、平成26年度で実施された当協議会の活動概要について紹介いたします。

平成26年度「新治地区まちづくり協議会」会議の日程

平成26年	4月24日	第26回協議会	役場新治支所3階	講義室
	5月28日	第6回役員会	役場新治支所3階	研修室
	6月5日	第27回協議会	役場新治支所3階	講義室
	8月6日	第28回協議会	役場新治支所3階	講義室
	10月7日	第29回協議会・懇親会	奥平温泉「遊神館」	
	11月19日	第30回協議会	役場新治支所3階	講義室
平成27年	1月28日	第31回協議会	役場新治支所3階	講義室
	3月4日	第7回役員会	役場新治支所3階	研修室
	3月18日	第32回協議会	役場新治支所3階	講義室

新治地区まちづくり協議会活動紹介

新治地区まちづくり協議会が地域の方々と協働で行っている、「まちづくり活動」をみなさんに知ってもらうために紹介いたします。

○遊休桑畑を通学路の安全確保と故郷の風景づくり

遊休桑畑を地権者より快くお借りでき、平成24年度から実施しました。

通学路の安全確保と鳥獣害対策の環境整備及び田園風景・果樹園風景の景観整備を行い、故郷の自然風景づくりを実施しています。

春から新巻柳沼地区より小学1年生が、3名元気に通学しています。



↑ヒマワリとケイトウ



↑6月8日 区民による植栽作業

→老人クラブ、区民による草取り



○大田和牧場 花の山づくり



↑6月29日 区民による草刈り作業

猿ヶ京温泉大田和牧場跡地は、平成22年度から花木の山とするべく多くの猿ヶ京区民によって整備が行われてきました。

地域住民が一体となり花木を植栽し、継続して管理することで、コミュニティづくりの推進と温泉地としての付加価値を高めることを目的としています。



←補植作業

→水仙と桜



〇一之宮地蔵尊の周辺整備活動



↑ライトアップされた一之宮地蔵尊の桜

野仏8番所一之宮地蔵尊の周辺を地域住民の協力を得て整備し環境美化を行いました。

また、ライトアップの実施やのぼり旗（端午の節句）を掲げ、農村公園公社や諸団体の協力により桜の下でコンサートを実施しました。



↑のぼり旗とコンサート



←地域住民の草刈り作業

〇地域住民による「ゆじゅく茶や」の運営



↑「ゆじゅく茶や」の外観

「ゆじゅく茶や」は今年の12月で開館3周年を迎えます。地域のボランティアや住民の協力により、観光客のおもてなしを行っています。

今年も、たくさんのお客様に訪れていただいています。

☆「ゆじゅく茶や」営業時間
土曜・・・午前10時～午後4時
日曜・・・午前 9時～午後3時
※その他イベント時は営業。



←店内の様子

○初越のこみちと駒形地域周辺整備活動（笠原）

平成22年度から笠原住民により「初越のこみち」整備を行っています。

たくみの里の観光スポットであるこの小径は、自然に恵まれ長閑で情緒豊かな里山の風景が広がっています。

また、寺通り周辺には駒形会の方々と彼岸花の球根を植栽しました。今後も眺望に訪れた人々の憩いの場所として、草刈り作業などを行い農村景観を保ちたいです。



↑ 彼岸花と駒形山の様子



← 住民による作業風景



← 駐車場の整地作業

○雷電神社の周辺整備（塩原）



↑ 花壇を整備する様子

パンジーが植えられた花壇→



↑ 植栽作業の様子

塩原地区の雷電神社周辺は、地域住民の憩いの場として活用できるよう整備活動が行われていて、景観が向上しています。

昨年、花壇の整備作業が行われ、今年は新たにツツジが植栽されました。

○ほうき草と小菊の里（伊賀野の花畑）

多くの人々に観賞に来てもらうために「伊賀野の花畑」は、地域住民で整備しております。10月には、ほうき草の紅葉の様子がNHKで放送され、新聞各紙にも掲載していただきました。今年は箒作りの体験型イベントも実施し、多くの参加者でにぎわいを見せました。皆さんも、来年はぜひ一度見に来てください！



↑ 碎石の敷設作業の様子



← 花畑に訪れる人々



← 箒作りに参加した皆さん

○多様な生息地の修復活動（谷地）

たくみの里にある耕作放棄田と隣接する既存のホタル、トンボの観賞水田散策路を地域住民が協力して修復活動を行いました。この地域は、森林浴や歴史のある水路など、自然景観を見ながら散策できるスポットがたくさんあります。



← 作業前の様子



← 作業後の様子



↑ 整備された観賞地の風景

○押出（羽場）の分離帯植栽事業

にいほる小菊の会が中心となって行う押出（羽場）の分離帯への植栽活動も今年で4年目を迎えました。

この地域はたくみの里や猿ヶ京温泉等につながる新治地区の玄関口であることから、平成23年より小菊やホウキグサの植栽活動が始まりました。通行する多くの方々から好評を頂いております！



↑ ホウキグサの植え換え作業



← 植栽されたホウキグサ



← ビオラの様子

○塩原太助翁記念公園の植栽整備（下新田）



↑ ツツジの植樹作業の様子

下新田区にある塩原太助翁記念公園を、さらに観光スポットとして充実させるため、地域住民でツツジとビオラの植栽作業を行いました！

整備された公園は今まで以上に訪れた人たちの目を引くことでしょう。



← 下草刈り作業の様子



← 植栽されたビオラの様子

○昔の民具による地域おこし

旧新治村時代に収集された、農業・林業で使われてきた道具や生活用具を展示・公開して3年目を迎えました。江戸時代から昭和40年代までの各種の民具が展示されています。

新治小学校の児童をはじめ、県内外の小中学生が社会科の学習を兼ね見学に来ました。



↑ 展示されている古民具

○赤谷の花桃植栽活動



← 植栽作業の様子

赤谷地区の花桃植栽は、老人会の皆さんをはじめ、多くの区民有志の方々が参加して行いました。



↑ 植栽された花桃

今後は、もう少し植栽面積を広げて、地域の景観形成と、区民の憩いの場所になっていくように整備して行きたいと思います。

○布施・河原地内植栽活動 (国道17号線沿い)

国土交通省が、今まで管理してきた国道17号線新治支所入口付近の花壇を借り受け、布施宿・河原の皆さんの力添えをいただき、マリーゴールドを育てています。

この植栽活動を通じ、布施区の皆さんも交流・触れ合いができ、コミュニティづくりに役立っています。今後は、もっと若い世代の参加を促していきたいと思います。



↑ 除草作業の様子



～ たくみの里 ～

発	行	新治地区まちづくり協議会
代	表	者 会長 利根川 太郎
事	務	局 みなかみ町役場まちづくり交流課 地域振興グループ
電	話	0278-25-5029 (直通)